

学 校 長 挨拶

和光市立北原小学校長 樋口 普美子

— 「あい」と絆で未来を拓く北原小学校 —

本校は、新倉小学校の学級増に伴い昭和51年4月に和光市7番目の小学校として開校しました。開校当時は児童数500名を超える時もありましたが、その後減少し、平成10年頃には200名までになりました。本年度は児童数488名、学級数19学級でのスタートです。そして、来年は開校50周年を迎えます。

私は、今年度、船越 一英 前校長より引き継ぎました樋口 普美子（ひぐち ふみこ）と申します。私にとって、北原小学校は、大切な母校です。本校で過ごした6年間は、温かい思い出にあふれています。地域のつながりの中で、友達と楽しく遊び、よく考え、学んだ私の人生の礎です。本校が幸せの発信基地となるよう、48名の教職員と互いのよさを引き出し、支え合い、全力で教育活動に取り組んでまいります。

令和6年度も学校教育目標 ○よく考えて行動する子 ○仲よく助け合う子 ○健康でたくましい子 ○地域を大切にする子 の実現を目指し、①子供たち一人ひとりの学びの過程に着目し、学びによる変化を子供自身が捉え、表現すること、②本物との出会いや感動を大切に、地域の自然や人などの教育資源を活用した体験活動や本との出会いを充実させること、③自己肯定感や自己有用感を高められるよう自分らしさを大切に、相手へのリスペクトを表すことを教育活動の重点とし、子供一人ひとりと丁寧に十分に向き合い、私共、教職員も成長してまいりたいと思います。

目指す学校像は『「あい」と絆で未来を拓く北原小学校』とし、わかる・できる喜びの中で互いに認め合い、高め合える子の育成に努めてまいります。また保護者の皆様、地域の皆様と協力し、子供たちの心が動く瞬間を大切にする教育活動を目指し、地域のよさを教育活動に取り入れ、地域と共に歩む学校を推進してまいります。

目指す学校像の実現に向けては、以下を重点的に取り組んでまいります。引き続き、本校の教育活動へのご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

目指す学校像

～「あい」と絆で未来を拓く北原小学校～

学び合い	認め合い	磨き合い	支え合い	出会い・触れ合い
◎持続可能な社会の創り手として必要なエージェンシーの育成 ・基礎基本の定着による達成感や学習意欲の向上 ・教育DXの推進	◎人権尊重の精神に根ざした、豊かな人間性の育成 ・全教育活動を通じた、道徳性の育成 ・児童理解に基づく生徒指導・教育相談の充実	◎目標に向かって忍耐強く体力づくりに取り組むことができる児童の育成 ・心身ともに健康に過ごすために必要な自己調整力の向上	◎地域が好きと言える児童の育成 ・地域との協働意識の醸成	◎感動を伝えられる児童の育成 ・豊かな心の育成